

# 2022年度 地黄湿地 保全活動報告

当初計画からの進捗・活動報告を末尾の枠内に記載

## 計画の概要

湿地の再生・保全是3カ年計画を基本に調査計画や施工を進める。

調査・モニタリングは継続的に実施する。

普及啓発などについては、近年のコロナ禍により活動が縮小していたため、勉強会などを開催し、地元及び一般参加者の拡充に努める。

## I 再生保全検討会議

5月に加えて、中間報告など必要に応じて随時会議を開催する。

5/12 開催

主な議題：2021年度活動報告

2022年度活動計画（案）について



5/12 検討会議

## II 地黄湿地パンフレット作成

これまで行ってきた保全活動や、湿地に生息する希少な動植物などの情報を取りまとめた冊子を作成する。今年度準備をはじめ、来年度に発行する。

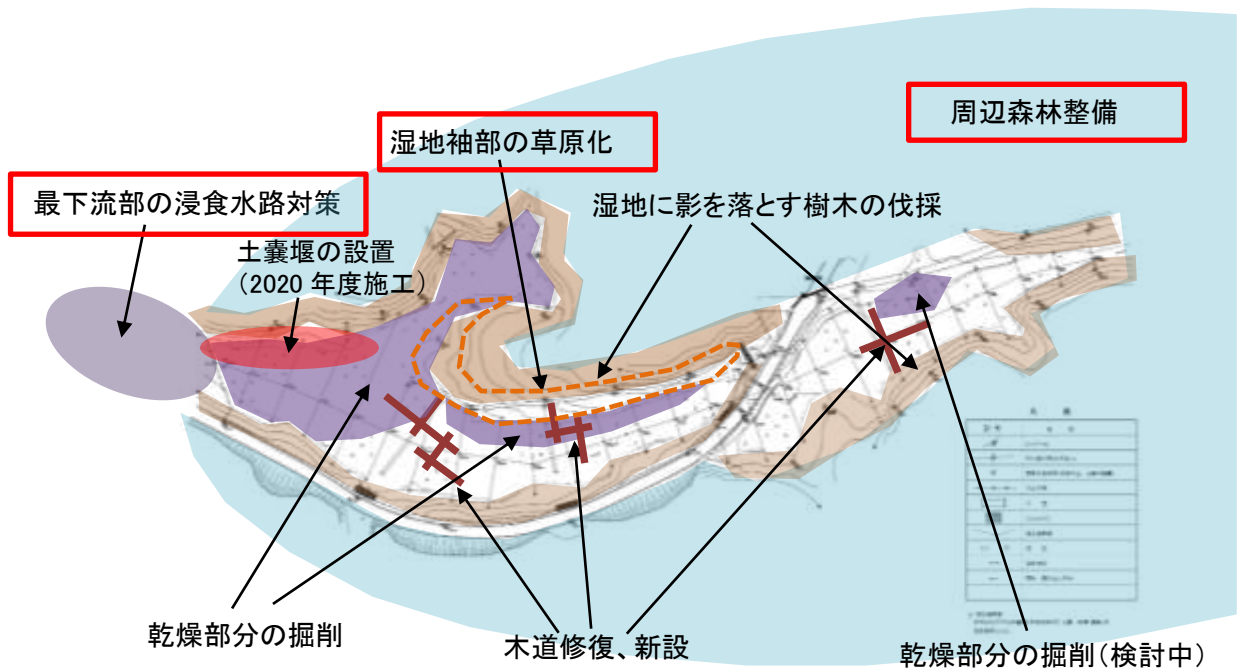
準備に着手できなかった。2020年度に作成したパンフレットが現在も十分に役割を果たしているため、これを増刷し、継続して活用していく。

## III 保全作業

2021年度第2回検討会議（12月開催）において承認された、2022年度から2024年度の3カ年計画を進める。

2021年度の実施内容と、2022年度以降の予定を下表に示す。また、参考資料として3カ年事業スケジュールを添付した。


2021年度に実施済み	湿地周りの高木伐採 乾燥部分の掘削
2021年度から継続実施	湿地袖部の草原化
2022年度に実施予定	最下流部の浸食水路対策
2022年度以降に実施予定	周辺森林整備
2023年度以降に実施予定	木道修復、新設



### 1 湿地袖部の草原化

下池袖部右岸を全て刈払い、草原化する。2021 年度冬季に施業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため計画していた場所全体の施業ができなかったため、残りの部分を植物の活動が少なくなる 11 月以降に実施する。

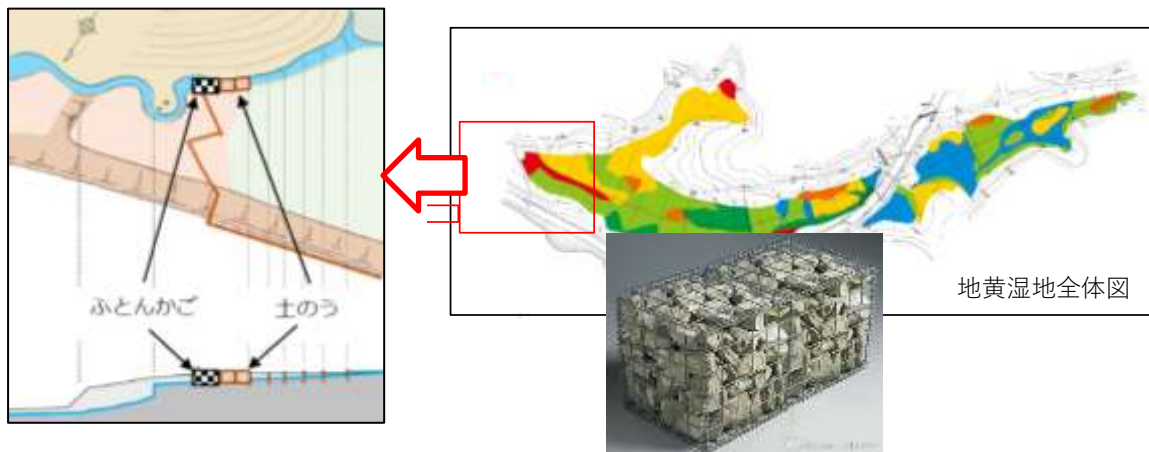
前年度に施業ができなかった部分の刈り払いを 3 月のボランティア定例保全活動で実施した。



3/25 湿地袖部の草原化

### 2 最下流部の浸食水路対策

2021 年度第 2 回検討会議（12 月開催）で提案した水路埋め戻し案（浸食水路にふとんかごを設置する案）について詳細計画をすすめ、今年度中に施工する。



最下流部の浸食水路対策のふとんかごを3月に設置した。



設置したふとんかご

### 3 周辺森林整備

今年度秋の施工開始を目標に、現地調査（相観植生図の作成）、整備計画の策定を進める。

- ・整備計画策定のため、ドローンによる撮影と踏査による現地調査を実施し、上田（萌子）委員の協力を得て、相観植生図を作成した。資料は別紙参照
- ・周辺森林の湿地上池の左岸にシカの食害による裸地化をモニタリングするために、225㎡の範囲の植生調査地を設定した。（1ヶ所、10m×10m）当該地の常緑樹の伐採及び防鹿柵設置を10/22より開始し、3/25に完了した。
- ・湿地上池の人工林について、除伐を行った。（日本森林ボランティア協会による。）
- ・伐った人工林の一部は、能勢町が実施した木の駅プロジェクトへ出材した。

出材量： 1.62トン×5,000円=8,100円



12/24 除伐材の集積



2/5 木の駅プロジェクトへ出材

### 4 湿地内の水環境の保全・草刈等

植物の活動が少なくなる11月以降、湿地内で水の偏りがないか確認し、湿地全体に水が行き渡るように土嚢などを設置する。

貧栄養の水質と光環境を保つため、湿地全域について枯れた植物体の刈り払い、撤去を行う。

11月～3月の活動で、湿地内の枯れた植物体を刈り払い、撤去を行った。



12/24 湿地部の刈り払い・撤去

## 5 ボランティア定例保全活動

4月～10月は月1回とし、湿地内の植物観察及び調査と、湿地外の林床整備等の作業を行う。11月～3月は月2回とし、湿地内の整備を行う。

ウシガエル捕獲用のカニ籠を引き続き設置する。また夏季に卵塊がないか目視で確認する。

4月～10月は月1回。11月～3月は月2回、地黄の森 FAN クラブが定例保全活動を実施した。ボランティア活動実績表を巻末に添付。

## IV 調査・モニタリング

### 1 植物調査

出現時期が限られることから 2021 年度の植生調査において記録されなかったハリガネスゲについて、出現時期である 5 月に現地調査を実施し、2021 年の調査結果に補足する。

植生調査は草地化を行ったコドラートと、掘削を行ったコドラートの追跡調査を実施する。

防鹿柵設置など森林整備の効果をモニタリングするため、周辺森林の植生調査を行う。植物調査について中長期的なスケジュールを策定する。

委託先：武田義明名誉教授（神戸大学）、上田萌子准教授（大阪公立大学）

- ・ 5/12 ハリガネスゲ現地調査実施。
- ・ 9/30 草地化及び掘削実施部の植生調査実施。
- ・ 9/30 周辺森林の植生調査（防鹿柵設置前）実施。
- ・ 3/25 周辺森林の植生調査地への防鹿柵設置完了。

いずれの調査も資料は別紙参照。



9/30 草原地化部植生調査

### 2 哺乳類調査

自動撮影カメラのデータを定期的に回収し、確認、記録を継続する。

1ヶ月～2ヶ月に一度データ回収し、主にシカが確認された。資料は別紙参照。



4/28 上池 ニホンジカ



5/24 下池 ニホンジカ

### 3 水生生物調査

湿地内および周辺の水生动物を、年3回の調査を通して種数の変遷を調査する。調査対象は節足動物および両生類とする。

委託先：平井規央教授（大阪公立大学）と生命科学研究科環境動物昆虫学研究グループ

5月～9月の間に5回調査を実施し、これまでの調査で確認されていなかったメダカを確認した。これらはミナミメダカをペットとして品種化したものの子孫と思われるものが人為的に持ち込まれた国内外来種と考えられ、今後の対応策の検討が必要である。資料は別紙参照。



3/25 確認したメダカ

### 4 動植物観察、希少種確認・記録

ボランティア定例活動において、サギソウ等の希少種の分布状況、生育状況を記録する。

8/7 サギソウ観察実施。357 個体確認。資料は別紙参照。

## V 普及啓発など

### 1 地元高校環境学習

地黄湿地を活用した環境教育として、高校の授業における植物や水質の調査に協力する。

4月～2月の間に、全8回実施。実績を巻末に添付。

### 2 一般参加観察会

感染症拡大防止対策を講じた上で、観察会を実施する。また観察会の様子をトラスト協会フェイスブックやインスタグラムで公開する。

- ・トキソウ観察会 6月
- ・サギソウ観察会 8月
- ・秋の植物観察会 10月

動植物や保全活動に関心のある人を対象に、自然環境についての学び場とし、保全活動への参加を促進させる。

・トキソウ観察会 : 6/11 (土) 21名参加  
・サギソウ観察会 : 7/31 (日) 32名参加  
・秋の生きもの観察会 : 10/20 (木) 27名参加  
秋の生きもの観察会では、講師を能勢分校の生徒が務めた。



10/20 秋の生きもの観察会

### 3 勉強会・実地研修会

近年のコロナ禍による活動が縮小しているため、コロナ対策などを踏まえて参加者の拡充を図る。

2021年度にまとめられた植物・動物の調査結果などを参考に、湿地保全の意義と保全活動の重要性について、地元、ボランティアなどとともに共有する機会をつくる。

また、兵庫県の松尾湿原や丸山湿原などとともに、湿地連携企画に向けた検討を進める。

地元や保全活動を行っているボランティアを対象に、湿地の価値を知り保全のあり方について考える研修会を行った。

#### 【内容】

- ・講演1 「地黄湿地に生息する水生生物調査報告」 平井規央副会長
- ・講演2 「地黄湿地の特性と保全の方向」 服部保会長
- ・北摂湿地視察 丸山湿原・松尾湿原（兵庫県宝塚市）、地黄湿地（大阪府能勢町）

9/25（土）実施 32名参加



講演会の様子



丸山湿原視察



松尾湿原視察

### 4 巡回パトロール

地元地黄区の協力を得て、春～秋は月2～3回、冬季は月1回、年間合計25回の巡回パトロールを実施する。

地元地黄区による巡回パトロールを年間合計25回実施した。

## 実施した活動の一覧

年月日	実施活動	活動内容
2022年 4月9日 (土)	定例保全活動	湿地袖部の灌木除去・スギ落葉除去
4月14日 (木)	豊中高校能勢分校2年生授業	地黄湿地の紹介
4月23日 (土)	定例保全活動	湿地袖部の灌木除去・スギ落葉除去
4月25日 (月)	伐採木出材	大阪府森林組合へ出材
5月12日 (木)	地黄湿地再生保全検討会議	2021年度活動報告 2022年度事業計画承認
5月12日 (木)	植物調査	武田先生、上田先生によるハリガネスゲ調査
5月28日 (土)	定例保全活動	下池湿地袖部防鹿柵設置
6月2日 (木)	豊中高校能勢分校2年生現地授業	湿地の成り立ち、保全活動の説明と生き物の観察
6月7日 (火)	豊中高校能勢分校1年生現地授業	湿地の成り立ち、保全活動の説明と生き物の観察
6月8日 (水)	豊中高校能勢分校1年生現地授業	湿地の成り立ち、保全活動の説明と生き物の観察
6月11日 (土)	一般参加自然観察会	トキソウなど生きもの観察会
6月25日 (土)	定例保全活動	下池湿地袖部防鹿柵設置
7月14日 (木)	豊中高校能勢分校2年生現地授業	湿地生態系に関する学習と生物調査
7月23日 (土)	定例保全活動	サギソウ観察会下見・準備、水路土嚢敷
7月31日 (土)	一般参加自然観察会	サギソウ観察会。大阪公立大学上田萌子准教授による解説。
8月27日 (土)	定例保全活動	湿地内生きもの観察、外来植物駆除、袖部灌木除去
9月24日 (土)	定例保全活動	湿地内生きもの観察、袖部灌木除去
9月25日 (日)	勉強会・実地研修会	講演及び北摂の湿原見学
9月30日 (金)	植物調査	武田先生、上田先生による湿地及び周辺の植生調査
10月13日 (木)	豊中高校能勢分校2年生現地授業	生徒が発表する秋の観察会の打ち合わせと生きもの観察

年月日	実施活動	活動内容
2022年10月20日(木)	一般参加自然観察会	地元高校生の解説による秋の植物などの観察会
10月22日(土)	定例保全活動	生きもの観察、上池の芝刈り
11月12日(土)	定例保全活動	参加者なしのため中止
11月26日(土)	定例保全活動	上池の芝刈り
12月10日(土)	定例保全活動	上池の芝刈り
12月24日(土)	定例保全活動	上池集水域の防鹿柵設置、下池湿地内の草刈りと刈り草の持ち出し作業
2023年1月14日(土)	定例保全活動	参加者なしのため中止
1月28日(土)	定例保全活動	積雪のため中止
2月2日(木)	豊中高校能勢分校2年生現地授業	冬季の作業現場の観察、落ち葉掃除
2月5日(日)	伐採木出材	能勢町木の駅プロジェクトへ出材
2月11日(土)	定例保全活動	湿地内部の草刈りと刈り草の持ち出し作業
2月16日(木)	豊中高校能勢分校2年生現地授業	湿地内部の草刈りと刈り草の持ち出し 手鎌の手入れ
2月25日(土)	定例保全活動	湿地内部の草刈り
3月11日(土)	定例保全活動	湿地内部の草刈り
3月25日(土)	定例保全活動	湿地内部の草刈り
3月25日(土)	メダカ調査・駆除	平井副会長によるメダカ調査及び駆除